



## スカイレイクスメディカルセンターが身代金の支払いを回避、PACSのTCOを削減



### 業界

ヘルスケア

### ユースケース

バックアップとリカバリ、ランサムウェアリカバリ、災害復旧、ファイルとオブジェクト

### COHESITY ソリューション

DataProtect、SmartFiles

### ソリューションパートナー

Cisco

### チャネルパートナー

CDW

スカイレイクスメディカルセンターは、オレゴン州中南部とカリフォルニア州北部にあり、80,000人以上の人々にサービスを提供している非営利の教育病院です。情報サービス部門 (IS) のスタッフは、老朽化したデータセンターのインフラを交換するために、CDWと協力して、戦略的パートナーであるCiscoとCohesityのジョイントソリューションを選択し、モダンで効率的なデータ管理を実現しました。この時、スカイレイクスは、信頼性が高く、シンプルなバックアップとディザスタリカバリ (DR) プラットフォームがまもなくITセキュリティの要となることをほとんど認識していませんでした。このプラットフォームにより、スカイレイクスはランサムウェア攻撃から復旧することができ、同時に、費用対効果の高いPACS (Picture Archiving and Communication System) ファイルサービスを実現し、ITスタッフは他の重要な仕事に集中できるようになりました。

### 課題

スカイレイクスデータセンターのインフラを、コンピュータ、ストレージ、ネットワークのハイパーコンバージドシステムであるCisco HyperFlexへ刷新することが成功したことで、ISチームは3つの異なるソリューションとベンダー契約によるコストと運用負担を削減することができました。Sky Lakes™の老朽化した従来のバックアップ製品の更新が近づいた頃、ISチームはCDWとCiscoの両方のアドバイスに関心を持ち、より使いやすく、さらなる効

### 主なメリット

- バックアップ、DR、ファイルサービスのシンプル化
- ランサムウェアの支払いを回避
- データ損失のない迅速なデータ復旧
- PACSシステムのTCO削減 - キャッシュ階層にCisco HyperFlex、アーカイブ階層にCohesityを採用
- より強固なセキュリティ体制

”

「私たちはこれまで以上に多くの仕事をこなせるようになりました。これは、私たちの優秀なチーム、CDWのITオーケストレーションの卓越性、そしてCiscoとCohesityに対して行った非常に戦略的な投資のおかげだと考えています。私たちのエンジニアの間では、CohesityとCiscoのソリューションは信頼性が高く、使いやすく、それによって生産性が向上したという100%のコンセンサスがすでにありました。今では、ランサムウェアの攻撃に対抗するにはCohesityが最適なソリューションであるという点でも意見が一致しています」

スカイレイクスメディカルセンター、IS部門ディレクター、John Gaede氏

率化を実現できる新しいバックアップとデータ管理のアプローチを評価しました。その目的は、エンジニアが日々寄せられるすべての要求に積極的に対応できるよう、より大きな時間的余裕を確保することでした。

スカイレイクスは、Ciscoの推薦とその性能を確認した後、バックアップと非構造化データの管理のためにCohesityを購入し、迅速にセットアップを行いました。一方で、Cisco Unified Computing System (UCS)サーバー上の(レイテンシーセンシティブな)プライマリデータには、引き続きCisco HyperFlexを使用し、Cisco Intersightを両者の単一管理ユーザインタフェースとして使用しています。スカイレイクスは、検証済のCisco-Cohesityの40Gデザインを最初にテストし、導入しました。

## ソリューション

データ管理のためのCisco UCS上のCohesityソフトウェアは、スカイレイクスにとって、以前のレガシー製品よりもはるかに簡単に導入、使用することができました。またCisco Intersightは、ITオペレーションの時間を短縮し、Cisco HyperFlexやCohesity認定のCisco UCSノードを含むインフラ全体を監視することができます。Cohesityは、各仮想マシン (VM) やワークロードを自動的に検出して保護するとともに、スカイレイクスのIT部門がバックアップしたくないものだけにタグを付けることができるため、ISが手動でサーバーをバックアップキューに追加する必要がなくなりました。これにより、ISスタッフがデータリストアのために奔走する必要がなくなりました。

スカイレイクスは、複数のデータサービスをサポートするCohesityのマルチクラウドデータプラットフォームに大きな価値を見出しています。スカイレイクスは、モダンバックアップに加え、同一クラス内で従来のスケールアウトNASより優れたファイルとオブジェクトサービスのソフトウェア定義ソリューションであるCohesity SmartFilesを利用しています。Cisco HyperFlexを補完するSmartFilesは、Cisco HyperFlexを放射線画像のキャッシュ階層として使用し、Cohesityクラスターをアーカイブ階層として使用することで、スカイレイクスのPACSの総所有コスト (TCO) を削減しています。その結果、スカイレイクスはPACSのアーカイブに、コストのかかるプライマリストレージを使用することをやめました。また、カメラシステムにも同様の構成を採用することを予定しています。

2020年10月にスカイレイクスが大規模なランサムウェア攻撃の標的となり、予期せぬ侵害を受けたとき、本医療機関は複雑な課題を解決するために信頼できる専門家に直ちに連絡しました。CDW、Cohesity、Ciscoの3社は、スカイレイクスがランサムウェアからデータを守るために、迅速に対応するデータ管理チームとしての役割を果たしました。Cohesityのイミュータブルバックアップスナップショット、DataLockなど、ランサムウェアの攻撃からデータを抑止、検出、迅速に回復する保護機能が組み込まれているため、ISチームはサイバー犯罪者の要求にノーと行うことができました。

「私たちの組織は、大きなランサムウェアの攻撃を受け、事実上、インフラ全体が機能不全に陥りました。Cohesityのおかげで、マシンやファイル共有を復旧させ、データがクリーンであることを確認し、アプリケーションをオンラインに戻すことができました。Cohesityは、文字通り何百時間もの作業を省いてくれ、身代金を実際に支払う必要もなくしてくれました。私たちが依然仕事を続けることができ、コミュニティには機能的な病院があるのは、Cohesityで多くの成功を収めることができたからです」とスカイレイクスのネットワークシステムアナリスト、Sam Stewart氏は語ります。

復旧の鍵となったのは、CDWがパートナーチームを指揮して成功に導いた経験の深さと、Cohesity-Ciscoソリューションの力でした。Cohesityは、ISスタッフが組織のActive Directoryデータベースの詳細なバージョンにアクセスできるようにしてくれました。また、Cohesity-Ciscoソリューションの高速でシンプルなデータ復旧は、スカイレイクスががん治療センターを定期的に利用している患者さまが、他の場所に送られて不便を感じることなく治療を継続できることを可能にしました。「このケースでは、Cohesityが命を救ったと言っても過言ではありません」とスカイレイクスのテクノロジーソリューションマネージャーのNick Fossen氏は説明します。

スカイレイクスは、SMB、NFS、S3オブジェクトをサポートするCohesity独自のCohesity SmartFiles機能により、ファイルサービスを即座に復旧することができました。さらにスカイレイクスは、NAS共有の最後の正常なバックアップを即座にクローンし、Cohesityクラスターから直接それらのファイルを提供することで、データを移動させることなくユーザーにサービスを提供再開することができました。

Cohesityは、スカイレイクスがバックアップに使用していた従来の製品よりも何時間も高速に動作します。例えば、攻撃を受ける前、あるPACSベンダーが午後6時30分にSQLデータベースを破損したため、エンジニアに連絡したところ、Cohesityにリモートで素早くログインし、30分前に完全にハイドレートされた最後のバックアップを見つけ、2分40秒でデータベース全体を完全にリストアすることができました。以前は、この作業に数時間かかっていた。また、Cohesityを使用したすべてのケースで、IT部門は、別々のVMとSQLバックアップを持つサーバーを、異なる時間に戻すという選択も行えます。

さらに、CohesityはスカイレイクスのDR戦略を強化しています。Cisco UCS上で稼働するCohesityは、双方向レプリケーションターゲットとして使用されており、大容量の2つのサイトをDRのために相互にミラーリングすることができます。

「私たちは限られた予算とリソースの中で、質の高い医療を提供しようとしています。Cohesityは信頼性が高く、その上、使いやすさとパフォーマンスの速さという価値があります。Cohesityの革新的な技術は、私たちのエンジニアが何かをすぐに行い、すぐに次の作業に移るのに役立ちます。今では私のチームが言うように、ランサムウェアの脅迫をビジネスから排除することもできるようになりました」とスカイレイクスのISディレクター、John Gaede氏は説明します。

## 結果

CDW、Cohesity、Ciscoは、スカイレイクスのISチームにとって勝利の組み合わせです。包括的に統合されたCiscoとCohesityのハイパースケールデータ管理ソリューションは、ランサムウェア攻撃からの迅速な復旧を含むセキュリティを強化しながら、バックアップやDRを実行し、ファイルやオブジェクトサービスを提供するため、スカイレイクスすべてのエンジニアの助けとなっていました。Cohesityは、時間のかかるテープバックアップのリカバリープロセスを排除し、データ損失のない迅速なリストアを実現しました。「もしCDWと連携してCisco-Cohesityのソリューションを学ばず、まだレガシー製品を使っていてテープを使って戻さなければならなかったとしたら、復旧には数分どころか数週間かかっていたと思います。また、90日しか保存できなかったため、約3ヶ月分のデータを失っていたことになります。CDW、Cohesity、Ciscoのソリューションでは、何も失わずに済んだのです」とFossen氏は語ります。

ランサムウェアへの対策だけでなく、Cohesityは日常業務をシンプルにし、PACSのコストを削減しました。また、新しいサーバを追加するたびに、エンジニアが手順を覚えたり、ポリシーを作成したりするのに1~2時間を費やす必要がなくなり、スタッフのストレスも軽減されました。さらに、IT環境全体にわたる高性能なCohesityのインデクシングと検索により、ISスタッフは必要ときに特定の情報をより迅速に見つけることができるようになりました。

CiscoとCohesityのジョイントソリューションと、CDWのIT戦略のオーケストレーションにより、スカイレイクスは以下のようなメリットを得ました:

- バックアップ、DR、ファイルサービスのシンプル化
- ランサムウェアの支払いを回避
- データ損失のない高速なデータ復旧
- PACSシステムのTCO削減 - キャッシュ階層にCisco HyperFlex、アーカイブ階層にCohesityを採用
- セキュリティ体制の強化

## スカイレイクスメディカルセンターについて

スカイレイクスメディカルセンター (Sky Lakes Medical Center) は、国際的に認定された急性期医療を提供する非営利の地域密着型教育病院で、地域の人人々に貢献しています。スカイレイクスは、オレゴン州中南部のクラマス郡とレイク郡、カリフォルニア州北部のモドック郡とシスキュー郡の80,000人以上の人人々にサービスを提供しています。

詳細はこちら: [Cohesity.com/jp](https://Cohesity.com/jp)

**COHESITY**

© 2021 Cohesity, Inc. All rights reserved.

Cohesity、Cohesityのロゴ、SnapTree、SpanFS、DataPlatform、DataProtect、Helios、およびその他のCohesityのマークは、米国および/または海外におけるCohesity, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各企業の商標である可能性があります。本資料は、(a) Cohesityと弊社の事業および製品に関する情報を提供することを目的としています。(b) 本資料が作成された時点では、真実かつ正確であると考えられていますが、予告なく変更されることがあります。(c) 本資料は、「現状有姿」で提供されます。Cohesityは、いかなる種類の明示的または黙示的な条件、表明、保証も放棄します。